

経営学研究科経営学専攻 修士課程（修士（経営学））

＜教育課程におけるアセスメント・ポリシー＞

「学生の学修成果の評価（アセスメント）」について、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に照らして、下記のとおり検証を行う。具体的な検証項目については、別途定めるアセスメントシートを用いて実施する。

1. 目的

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示された学生の学修成果を把握・評価することで、教育の改善・向上に結びつける。

2. 測定項目

- （１）入学段階において、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）で求める専門知識、意欲、キャリアビジョンが身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- （２）教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく取り組みと成果、つまり、経営学分野（関連分野を含む）の多様な授業での取り組みと成績評価や、個別指導及びコース別集団指導に基づく修士論文またはリサーチペーパー（昼間コースのみ）の準備・作成・発表と研究成果を通じて、主体的、自主的、能動的な学修態度や、大学院課程で求める思考力、判断力、表現力、世界で生き抜く能力、国際的通用性が養われ、経営学分野（関連分野を含む）の研究能力、または高度の専門性を要する職業等に必要の能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- （３）ディプロマ・ポリシー（大学の学位授与方針）で求める必要な能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。

3. 実施体制

アセスメントの実施主体は、経営学研究科教授会とする。

4. 実施および公表

- （１）アセスメントは、別に定めるアセスメントシートにより実施する。
- （２）検証結果を踏まえた教育の改善・向上の内容は、積極的に自己点検・評価書類にて公表する。